

ものづくりマスターの指導を受けてみませんか?(若年技能者人材育成支援等事業)

①ものづくりマスター制度について

◆ものづくりマスター制度

熟練技能者の高齢化や若年者を中心としたものづくり・技能離れが懸念される中、技能尊重の機運の醸成や産業の基礎となる技能者の育成のため、平成25年6月に厚生労働省において、「若年技能者人材育成支援等事業(ものづくりマスター制度)」が創設されました。

茨城県職業能力開発協会では、厚生労働省からの委託を受け、協会事務局内に「茨城県技能振興コーナー」(以下、コーナー)を設置して、中小企業等へ「ものづくりマスター」を派遣し、若年技能者への実践的な実技指導や効果的な技能の承継や後継者の育成を行っています。

◆ものづくりマスターとは

国の技能検定の特級・1級等の資格を有し、人材育成に意欲を持って活動できると厚生労働省が認定した技能者です。

②ものづくりマスターが指導を行う職種

◆建設業系職種

建築大工、家具製作、建具製作、造園など

◆建設業系職種

建築大工、家具製作、建具製作、造園など

◆IT職種

ウェブデザイン、ITネットワーク管理、グラフィックデザイン、ロボットソフト組込など

(職種の詳細は、ホームページをご覧ください。)



(指導の様子 左:電気溶接 右:普通旋盤)

③ものづくりマスター派遣のお申し込み

基礎的、基本的な知識や技術の実技指導や技能検定の受験に向けた実技指導を希望する企業などは、コーナーにお申し込みください。依頼のあった条件に基づき、適任のものづくりマスターを調整し、具体的な指導内容や日程などの調整を行います。

◆申込要件

- ◆県内の中小企業等
- ◆受講者は若年者(概ね35歳未満)または中途採用者・職種転換者
- ◆同一講習について他の助成を受けていないこと
- ◆前年度に本事業を利用していないこと

◆申込時期

随時(4月から2月)

◆指導日数・時間

- ◆最大20日間
- ◆1日3時間以内
- ◆土・日・祝日でも対応可能

◆その他

指導で使用する材料費は、受講生1人につき1日2,000円(税抜)を限度にコーナーで負担します。

◆ご相談・お問合せ

この事業は、厚生労働省の補助事業で予算に限りがあります。まずは、コーナーまでご相談ください。

茨城県職業能力開発協会
茨城県技能振興コーナー
TEL 029-221-8647 Mail corner@ibaraki-vada.com

ホームページは、
<https://www.ibamono.jp> または、右のQRコード



新たな特産品を開発中

那珂市商工会女性部(飛田祐子部長)は、新規事業としてハーブの一種である「ローゼル」の栽培を始めた。この事業は水戸農業高校の協力のもと、生徒に収穫とジャムの加工を依頼し、女性部では採算など、商業に携わる女性ならではのノウハウを生徒に指導する。未来の商工業を担う生徒に向けた価値のある事業にしていく。



ローゼル畑

那珂市商工会

商工夏祭りを開催

水戸市内原商工会青年部(江幡佳樹部長)は、8月20日(日)に内原駅北の「出会いの広場公園」にて「商工夏祭り」を開催した。今年は、イオンモール内原と共同開催で会場を盛り上げた。また、ファイナーレ花火では内原地区内外からたくさん来場され、打ち上げられた花火に、夏の暑さを忘れて鑑賞していた。



2023商工夏まつりピンゴ大会

水戸市内原商工会

鉾田花火大会

鉾田市商工会(荒野吉生会長)は、コロナ禍の影響により5年ぶりとなる「鉾田花火大会」の開催を決定した。開催日時は令和5年10月14日(土)午後6時30分、打上場所は鉾田西地区整備事業地。荒天時は10月15日(日)午後6時30分。本花火大会は、隔年ごとに実施し地域に活性化と活力を与える事業として発展してきた。本年は、花火と音楽を融合した総合演出型の花火大会を実施する。



鉾田花火大会

鉾田市商工会

牛久市商工会

うしくまちゼミを開催

牛久市商工会(徳生明正会長)では、今年も第7回目となる「うしくまちゼミ」を開催する。地元企業を知るきっかけ作り、長く支持され愛されるファンベース企業を増やすことを目標とし、9月15日(10月31日)にかけて実施する。例年、お客様と事業者様の両方から好評をいただいている本事業によって、市内事業者の更なる発展と、賑わいを創出していきたい。

ushiki.org



うしくまちゼミ

かすみがうら市商工会

インボイス制度事前準備講座を開講

かすみがうら市商工会(川井義久会長)は、令和5年7月13日に事業環境変化対応型支援事業としてインボイス制度事前準備講座「小さな会社のためのインボイス制度の実務のポイント」電子帳簿保存法についてもお話しします。発行事業者の準備すべき事業者の準備、免税事業者との取引をどうするか等について確認した。



講座の様子

境町商工会

「さかい河岸土産品研究会」事業

境町商工会(齊藤哲生会長)は、開発した各事業所の土産品を「製品」から「商品」に仕上げ、しっかりとした出口支援を目的とする土産品研究会事業を9月から実施する。講師にラフィネット水井先生を迎え、地域のブランド力向上及び参加店の認知度向上を図り、全国でも上位に上っている境町のふるさと納税返礼品づくり等を学ぶ。



R4年度研究会の様子



ホクは商工会のキャラクターです。

「商工貯蓄共済」



お申し込みはお近くの商工会へ



振込・照会・でんさい・納税等のサービスをご利用できます!!

法人・事業主様向けのインターネットバンキングサービス

体験版はこちらへアクセス ▶ JWBOFFICE 検索 <https://www.joyobank.co.jp/jwboffice/>

ベストパートナーバンク 常陽銀行